

駿大スポーツ



8月11日(月)、北京オリンピック、カヌー・スラローム男子カヤックシングルの予選が、五輪水上公園(北京市順義区)において行われ、カヌー部の矢澤一輝君(メディア情報学科2年、私立東野高校出身)が、世界21名による激戦に挑んだ。

Beijing 2008

カヌー

北京オリンピックに挑戦した夏

矢澤一輝君



「参加するだけではなく、成績を残したい」と貪欲に挑んだ五輪だったが、結果は、タイム179秒87(1回目89秒82、2回目90秒05)で18位、惜しくも予選通過(15位以下)とはならなかった。

決勝はドイツのグリム選手が、タイム171秒70を記録、金メダルを獲得した。

同種目最年少でオリンピックという大舞台に立った矢澤君と、自らもオリンピック出場経験のある藤野強本学カヌー部コーチから、話を聞いた。

矢澤君の話

オリンピックは小さい頃からの目標でしたので、まず出場できたことが嬉しかったです。北京での調整は上手くいったと思います。オリンピックを経験だけでは終わらせたくない、メダルをとりたいたい、とレースに臨みました。結果は想定していたタイムより遅くなってしまい、後からビデオを見て気がついたミスもあって、完璧なレースとは言えませんでした。終わった瞬間は、「カヌーなんて超つまらない」と思ったくらい悔しかったです。翌日の準決勝からはスタンドで観戦し、自分より強い選手のレースを見て次のオリ



藤野コーチの話

矢澤君は、予選の1週間前に北京入りし、直前には苦手な箇所を丁寧に練習して試合に臨んだと思います。オリンピックは、国際大会を多く経験していても、それとは違った独特なプレッシャーがあるものです。このプレッシャーを経験できたことが、彼の財産になったと思います。今回、このオリンピックの雰囲気と準決勝に進出できなかった悔しさを心に刻み、日々の練習に励んで欲しいです。

ンピックのイメージを描いていました。表彰式を見ている時には、一番悔しい気持ち込み上げてきました。オリンピックでは、選手村で過ごしたり、今までテレビで見ていた開会式に参加することができて、楽しい経験ができました。今後の課題は、体づくり。体格の大きい欧米人に少しでも近づけるようにトレーニングしたいと思っています。



帰国後駿大での練習を終えて。左は北京五輪女子カヤックシングルで4位に入賞した竹下百合子選手(早大)

オールスター戦
全日本選手権終了後に
行われた東西対



剣道部

全日本選手権でベスト32
志賀隆史君
半澤慎哉君

7月5日(土)・6日(日)に大阪府立体育会館(大阪市浪速区)で第42回全日本女子学生剣道選手権大会、第56回全日本学生剣道選手権大会(何れも個人戦)が行われた。この大会に、関東学生選手権大会を勝ち抜いた岡田愛さん(法律学科2年、私立東日本国際大学附属昌平高校出身)、志賀隆史君(法律学科4年、私立東海大学付属第四高校出身)、半澤慎哉君(法律学科2年、私立聖光学院高校出身)が出場。岡田さんは2回戦進出、志賀君はベスト32まで駒を進める好成績を残した。また、半澤君は第55回全日本学生剣道東西対抗試合に出場を果たした。

5日(土)に行われた全日本女子学生選手権大会へは全国8ブロックを勝ち抜いた88名の学生が参加した。岡田さんは初戦に天理大学・松嶋選手(関西連盟ベスト8)と対戦し、延長の末、面を取り、見事初陣を飾る。しかし、2回戦では金沢星陵大学・滝下選手(北信越連盟準優勝)に破れ、初の全日本選手権を終えた。

翌6日(日)の全日本学生剣道選手権大会では175名が日本一を目指した。1回戦シードの半澤君は2回戦に北海道大学・佐藤選手(北海道連盟ベスト4)と対戦し、終了間際に突きで1本勝ちを決める。続く3回戦では強豪鹿屋体育大学・中村選手(九州連盟ベスト8)と対戦し、開始直後に小手を奪い、ベスト32を決めた。志賀君は、初戦に広島国際大学・神野選手(中四国連盟代表)を延長の末、面で破る。2回戦は中

抗試合は、東西それぞれ20名が勝ち抜き戦で競った。この試合には各地方大会での上位進出者、及び前年度まで含めた各大会において活躍した選手が選ばれている。半澤君は関東選手権の結果が評価されての出場となった。この試合はオールスター戦であり、一種のお祭りである。各選手とも普段は勝つために抑えている所を一杯発揮し、各々の剣道で勝負に挑む。東軍次鋒の半澤君は、1人抜いた黒田選手(福山大学)と、好勝負をするも、互いに譲らず引分けとなった。この試合、出場選手20名のうち、2年生は半澤君を含め4名のみ。強豪達の勝負に触れ、一段と成長したことである。

なお、この大会には剣道部部長の原聡副学長だけでなく成田憲彦学長も応援に駆けつけ、選手達のモチベーションを高めた。今回の3人の活躍が秋の団体戦にもつながると大いに期待している。